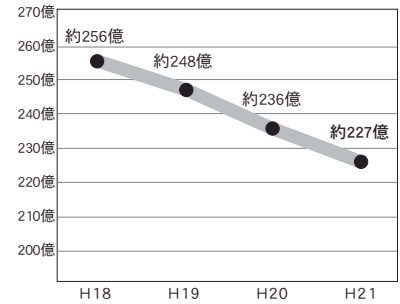


地方債

借金残高は226億8,892万円(前年比9億2,774万円減)
町民一人あたり約164万円(前年比5万円減)

年度を越えて元利を償還する借入金
が「地方債」です。平成21年度末の地方債
残高は226億8,892万円で、前年度から9
億2,774万円減少しました。一般会計の
地方債残高は前年度から約4億2,611万
円減少し、137億4,772万円となりました。
日高町の場合、地方債償還額の約
50%が交付税措置されますが財政負担
には変わりありません。

会計区分	地方債残高
一 般	137億4,772万円
簡易水道	4億1,975万円
下水道	50億3,027万円
介護老人保健施設	6億7,016万円
水道事業	10億5,970万円
国民健康保険病院事業	17億6,132万円
合 計	226億8,892万円

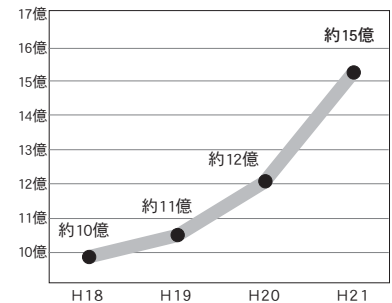


基金

預金残高は15億3,496万円(前年比3億3,377万円増)
町民一人あたり約11万円(前年比2万円増)

法律や条例によって設置される「基金」は、特定の目的に利用することができ、全会計で17の基金が設置されています。平成21年度末残高は前年度から約3億3,377万円増え、15億3,496万円となっています。このうち合併特例債を借りて積立した地域振興基金は約8億4,634万円です。

区分	基金残高
財政調整基金	3億5,765万円
減債基金	2,008万円
その他基金	11億5,723万円
合 計	15億3,496万円



家計

町の財政を家計簿に例えると
年間収入は370万円、年間支出は363万円に

収入		支出	
給料		食費	
町税	51万6千円	人件費	57万5千円
パート・アルバイト収入		医療費	
使用料、手数料など	29万3千円	医療助成などの扶助費	18万6千円
親からの援助金		光熱水費	
国・道からの補助金や 地方交付税など	241万9千円	物件費、補助金など	81万4千円
銀行からの借金		車などの修理代	
町債	38万3千円	施設の維持補修費	3万3千円
預金の取崩し		子供への仕送り	
	1千円	特別会計・企業会計への補助	54万3千円
前年度からの繰越金		借金の返済	
	8万5千円	公債費	60万3千円
		預金	
合計	369万7千円	基金の積立	11万7千円
預金の残高	48万2千円	資産の増改築・改修	
		建設事業・災害復旧	75万6千円
		合計	362万7千円
		借金の残高	458万3千円

家庭の収支と町の財政は、お金の使い道や規模が異なるため、単純に比較はできませんが、一般会計から介護サービス事業(老人ホームなど)の経費を除いた財政運営の基本的な経費を家計簿に例えてみました。

家族が生活に必要なお金は215万1千円なのに対し、働いて得た収入は80万9千円しかないため、134万円が不足している状態です。支出内容を見ても食費や光熱水費、借金の返済など簡単に減らせないものがあります。

そのため、親からの仕送りや銀行から借入れしなければ生活できない状況です。

※3000倍すると普通会計の決算額になります。



国道237号線道路維持指名業者が清掃活動 パーキングエリアのポイ捨てゴミを回収

11月2日、国道274号道路維持に係わる磯田組、小林組、盛興建設、北辰公業、遠藤建設、丸博野沢組、遠藤組、草塩建設、丸成成田組の皆さんと日高道路事務所の職員の皆さんが舟水パーキングで清掃活動を行いました。

日頃、長距離トラックなどの休憩地点として利用されていますが、草かげには大量のゴミが散乱。手分けしてゴミ袋に拾い集め、伸びた草を刈り集める大変な作業を終えると、見違えるほどきれいになりました。

医療従事者を対象とした講習会 心肺蘇生トレーニングに道内各地から受講

11月6日、医療従事者のための蘇生トレーニング講習会「第3回日高ICLS基礎コース」が門別公民館で開かれました。

門別国保病院の太友透院長が講習を統括し、道内各地から看護師、救急救命士ら五十人が指導運営にあたり、苫小牧市や新ひだか町などの看護師、消防隊員、救急救命士ら24人が受講しました。「突然の心停止に対する最初の十分間の対応と適切なチーム蘇生」の習得のため、参加者は緊迫した現場を想定し、実技に取り組んでいました。



農産物直売所アンアンが今年の営業終了 ありがとうセールに客足絶えず！

10月31日、農産物直売所アンアンが今季営業最終日を迎え、30日との両日で「ありがとうセール」を開催しました。

今年で10年目の開設となり。最終日も町内で採れた野菜などがたくさん並び、セールとあって大勢の買物客がハクサイやダイコンなどを買い求めました。

タマネギ詰め放題や豚汁無料サービスもあって、客足が絶えず、大盛況の2日間を終えました。



子育てサークル「ウインドアンサンブルPONY」 秋のミニ音楽会で楽しいひととき！

11月2日、子育てサークル・ウインドアンサンブルPONY(石沢弥生代表)の「秋のミニ音楽会」が、富川児童館で開かれ、お子さんと一緒のお母さん方など約50人が器楽演奏やリズム体操などを楽しみました。

PONYは今年3月に音楽好きの若いお母さん方で結成した育児サークル。練習を重ね、この日が初のコンサートとなりました。

「となりのトトロメドレー」や「どんぐりころころ」などの演奏やリズム体操で、来場者と一緒楽しいひとときを過ごしました。